

平成27年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成26年度実績)

担当課 09交通政策課

Plan	◆事務事業の概要◆		会計区分	一般会計	事業通番	802	事務事業コード	0903
事務事業名	生活交通確保対策事業			開始年度	平成16	終了年度	未定	
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律		例規等	・佐渡市生活交通確保対策運行費補助金交付要綱 ・佐渡市高齢者路線バス運賃軽減事業補助金交付要綱		
将来ビジョン	3. 交通インフラの整備 (3)島内公共交通体系の整備					H25: 重点●政策○	-	
H26施政方針	1. 人口減少対策 (6)交通インフラの整備					H26: 重点●政策○	○	
H27施政方針	1. 人口減少対策 (2)暮らしやすい環境づくり ② 高齢者の生きがいがづくり					H27: 重点●政策○	○	
事業概要	○地域公共交通活性化協議会事業 (地域公共交通の活性化及び再生に関する法律及び道路運送法)							
	①地域公共交通網形成計画の策定 まちづくりや観光振興等の地域戦略と一体となった公共交通網形成計画(案)を策定した。 ②路線の見直し(平成27年4月1日からの運行計画) ・本線の佐渡総合病院乗り入れ ・海府線及び七浦海岸線の相川病院乗り入れ ・小木線の相川延伸 ・宿根木線の延伸・迂回 ③公共交通利用促進事業 ・バスの日ワンコイン(100円)乗車デー H26.9.19~20実施 利用者5,714人 ・バス乗り方教室 H26.9.19 八幡保育園、湊保育園の2園で実施 ④観光二次交通事業 ・既存路線バスの観光地までの迂回・延伸 対象路線:本線、南線、七浦海岸線、小木線 観光施設:12ヶ所(トキの森公園、佐渡金山、尖閣湾等) ・フリー乗車券の販売促進 販売枚数 : 3,968枚(前年比1,153枚増、40.9%増)							
対象	○生活交通確保対策事業							
	①路線バス運賃割引サービス事業 対象者 : 75歳以上の市内に住所を有する方 内容 : 市内の路線バス1乗車200円(年間48枚) 登録者数 : 5,169人 利用者数 : 3,118人 利用枚数 : 54,873枚 ②廃止路線代替バス運行費補助 運行期間 : 平成25年10月1日~平成26年9月30日 補助路線 : 16路線(40系統) 利用者数 : 348,327人 補助額 : 234,264千円(うち県補助87,403千円・市補助146,861千円(うち特別交付税措置117,488千円))							
意図(対象をどのようにしたいか)	・生活交通路線の維持確保 ・効率的な公共交通の整備 ・高齢者の外出支援及び観光客の利便性向上							

Do

◆将来ビジョン成長力強化戦略指標◆

項目名	戦略指標	H24現状	H31目標
島内公共交通体系の整備	路線バス利用者数	649,670人/年	720,000人/年

◆事務事業の目標(成果)指標◆

算式	目標(成果)指標名	単位	25年度実績値	26年度(評価年度)		27年度目標値	28年度目標値	31年度目標値
				目標値	実績値			
	路線バス利用者数	人	630896	700000	599992	630000	650000	720000
	事業者からの報告による							
	高齢者割引サービス登録者数	人	4703	-	5168	6000	6100	6300
	登録申請者累計							
	フリー乗車券販売枚数	枚	2815	10000	3968	6000	7000	10000
	事業者からの報告による							

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名	単位	H25	H26		H27当初 予算額	H28以降の 予算の方向性		重点 細事業
			決算額	決算額	H27		H28		
	指標	目標(成果)指標名	H25実績値	目標値	実績値	H27目標値	事業の方向性		
1	バス停留所等管理事業		971	946		1,044	予算	維持	
	指標	管理バス停留所数(箇所)	7	7	7	6	事業	維持	
2	地域公共交通活性化協議会事業		15,000	9,000		12,788	予算	減額	○
	指標	70歳以上対象者の申請率	%	-	37	33	事業	維持	
3	生活交通確保対策事業		235,057	234,373		215,104	予算	維持	◎
	指標	路線数	14	14	16	15	事業	維持	
4	高齢者路線バス運賃軽減事業		-	4,093		4,114	予算	減額	
	指標	70歳以上対象者の申請率	%	-	37	33	事業	維持	

		事業費の合計(千円)	251,028	248,412	233,050	
		財源内訳	国庫支出金	0	0	1,243
			県支出金	87,711	87,403	79,000
			地方債	9,000	5,000	13,067
			その他	216	235	235
一般財源	154,101	155,774	139,505			

Check ◆事務事業を構成する細事業の評価◆ A：適正である B：検討の余地あり C：見直しすべき

枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策
1	バス停留所等管理事業	B	A	B	
2	地域公共交通活性化協議会事業	A	A	A	平成27年6月に新たに策定した地域公共交通網形成計画に記載した施策について、国の補助を活用しながら公共交通の活性化を図る。
3	生活交通確保対策事業	A	A	A	生活・観光のニーズに合わせた路線・ダイヤの見直しによる効率化や計画的なバスの車両更新による車両修繕費の抑制を図る。
4	高齢者路線バス運賃軽減事業	A	A	A	本線運賃収入分として補填を行っているが、国庫補助路線の認定後は市の補助を終了する方針

Action ◆今後の事務事業の方向性◆

評価(担当課長)	事業の方向性	維持	予算の方向性	維持
事業の方向性 (事業全体の課題や改善方策など)	・地域公共交通網形成計画に基づき、国庫補助金を積極的に活用し、効率的な公共交通ネットワークを目指す。			